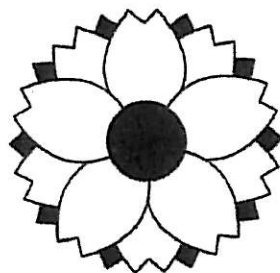


平成25年度  
通常総会



平成 25 年 4 月 27 日 (土)  
於：マリアージュ・イン・ベルコ

公益社団法人隊友会札幌地方隊友会

滝川支部

## 平成25年度 滝川支部通常総会次第

- 1 開会の辞
- 2 国歌斉唱
- 3 黙 禱
- 4 支部長挨拶
- 5 定数報告及び議長 ・ 議事録署名人選出
- 6 議案審議
  - (1) 議案第1号 : 平成24年度事業報告 1~4 頁
  - (2) 議案第2号 : 平成24年度収支決算報告及び監査報告 5~6 頁
  - (3) 議案第3号 : 平成25年度事業計画 (案) 審議 7~11 頁  
議案第3号別紙 : 平成25年度 事業活動予定表(案) (12 頁)
  - (4) 議案第4号 : 平成25年度収支予算 (案) 審議 13 頁
  - (5) 議案第5号 : 役員改選 (一部) 14 頁
- 7 議長解任
- 8 連絡事項等
- 9 閉会の辞

別記 : 平成25年度物故会員名簿

## 平成24年度事業報告

## 1. 全般

平成24年度事業計画の方針である「滝川支部は、地域と自衛隊の架け橋として相互の理解を深めるとともに、防衛意識の高揚に努め、国の防衛及び防災施策、自衛隊諸業務などに対する協力・支援、慰霊顕彰事業並びに地域社会の健全な発展に寄与する事業を推進し、防衛基盤の構築に貢献する。このため、公益事業の拡充を着実に推進しつつ、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るとともに会員相互の親睦と相互扶助を深めて、会の魅力化に努める。」を基本方針として着実に事業を推進し、所要の成果を収めた。

以下、項目別に事業成果を報告する。

## 2. 項目別成果

## (1) 公益事業の充実

項目	事業成果	時期・参加者等
防災ボランティア組織の立上げ	1. 札幌地方隊友会直轄防災ボランティアへの要員差出。	編成時期:25. 3. 31 編成要員:支部2名
	2. 支部ボランティア組織は編成できず。滝川市防災訓練へ臨時編成し参加(15名)	組織の在り方について25年度検討
地域の防災に関する事業への参加	滝川市水防総合訓練に「住民避難時の避難支援・安全係」及び「避難所の安全係」として参加	時期:24. 6. 30 参加人員:15名
	滝川市災害対策本部図上訓練に「統裁部(状況付与係)」として参加	時期:24. 11. 21 参加人員:4名
自衛隊協力会事業	駐屯地創立を祝う資金造成パーティー会券販売 50枚	24. 6. 20
慰霊顕彰事業への参加	滝川市戦没者慰霊祭参加(滝川神社境内慰霊碑前)	24. 6. 11 支部長以下3名
マラソン支援	たきかわコスモスマラソン給水支援(ハーフマラソン中間地点での給水支援)	24. 9. 17 支部長以下10名
父兄会事業協賛	平成25年自衛隊入隊予定者激励会への協賛及び参加	25. 3. 10 支部長

## (2) 防衛意識の普及高揚

項目	事業成果	時期・参加者等
自衛隊協力会事業への協賛・交流による防衛意識の普及活動	自衛隊幹部の異動に伴う送別会、その他自衛隊関連事業への参加の機会を活用した地域協力会会員等への防衛意識の普及を図った。	協力会加入会員 15~20名×年2~3回参加

項 目		事業成果	時期・参加者等
防 衛 講 話	協力会事業 への参加	協力会主催「北部方面總監千葉徳次郎 陸将による防衛講話」への参加 演題「北部方面隊のやるべきこと」	24.6.4 ホテル三浦華園 参加会員15名
		南スーダンPKO帰国報告会 講師:派遣施設隊長 松木2佐	25.1.18 ホテルスエヒロ 参加会員 14 名
	支部計画	講師:第10普通科連隊長 首藤1佐 演題:「陸上自衛隊の現状と将来態勢」 支部隊友の集いの場を活用して実施	24.12.8 参加会員 40 名
札幌防衛セミナーへの参加		会員の参加のみで協力会等地域からの 参加は得られなかった。	24.11.17 参加会員5名
日常の生活の場における活動による 普及高揚		会員居住地区の町内会活動や地域奉 仕団体役員活動の場における自衛隊 OBの身分を明示した活動により意識を 向上	町内役員 22 名 奉仕団体活動 17 名

(3) 自衛隊諸活動の支援・協力

項 目		事業成果	時期・参加者等	
災害情報収集への 協力及び訓練への 参加		大規模災害時における滝川市内重要 施設の災害情報収集要員を指定(10普 連との協定により任務付与)	滝川市内重要施設 5か所9名を指定	
		災害情報収集訓練への参加(指定要員)	24.9.26 参加会員9名	
予備自衛官等への 支援、協力		予備自衛官召集訓練激励及び永年勤 続徽章贈呈(滝川駐屯地)	24.9.24 支部長 24.10.23支部長	
援護・募集支援		募集情報の提供6件(入隊2名)	提供会員3名	
		援護情報提供3件(就職3名)	提供会員3名	
国際平和協力活動の支援・激励 及び留守家族への支援	第2次 南スーダン派遣施 設隊	との海外派遣隊員を励ます滝川 としての実施及び参加	派遣隊員へ激励品贈呈 留守家族の支援 (曹友会に委任)	資金供出5万円
			壮行会への参加 (派遣隊員91名)	5/22 三浦華園 参加会員43名
			出国見送り (滝川駐屯地)	1波6/9、2波6/22 参加 会員有志
			帰国出迎え (滝川駐屯地)	1派12/5、2波12/21 参加 会員有志
			帰国慰労会参加	12/21 ベルコ 参加会員22名
	ハイチ派 遣部隊	帰国隊員出迎え(警務派遣隊長)	12/1 会員有志	

項 目	事業成果	時期・参加者等
駐屯地等創立・創 隊記念行事支援	滝川駐屯地創立記念行事	24.6.24 参加 40名
駐屯地等創立・創 隊記念行事支援	第11旅団創隊記念行事	24.6.3 支部長
	北部方面隊創隊記念行事	24.10.20 不参加
	札幌地方協力本部創隊記念行事	24.12.1 支部長
滝川駐屯地その他 の行事支援	滝川駐屯地盆踊り大会	24.8.9 有志多数
	滝川駐屯地音楽祭り	24.12.1 有志多数

(4) 滝川駐屯部隊との連携

項 目	事業成果	時期・参加者等			
支部総会後の懇 親会	滝川駐屯地司令以下各部(中)隊長・幕 僚、最先任上級曹長、曹友会長等多数 の参加を得、会員との有意義な交流、 相互理解を深め得た。	24.5.19 部隊参加者23名 会員参加者59名			
支部隊友の集い 叙勲受章祝賀会		24.12.8 部隊参加者18名 会員参加者59名			
3 団体共催スポー ツ大会 & 親睦の集 い	修親会・曹友会と3団体共催スポーツ大会を実施、駐屯地幹 部・陸曹・事務官等との交流による相互理解を深め得た。				
	参加状況	ゴルフ	パークゴルフ	ポーリング	懇親会
	隊友会	15	17	2	27
	修親会	12	13	10	20
	曹友会	7	0	18	15
	人員計	34	30	30	62
実施日:24.10.27 場所:滝川市、新十津川町					

(5) 会活動の活性化および福利厚生

項 目	事業成果	時期・参加者等
支部スポーツ大会 の実施	種 目	第1回(G:6/17、PG:6/23) 第2回(7/21)
	ゴルフ	13(家族2) 中止(参加小)
	パークゴルフ	20(家族4) 13(家族2)
パークゴルフは、札幌隊友会支部対抗の選手選考を兼ねて 実施した。(家族は内数) 場所:滝川周辺地区		
札幌地方隊友会 支部対抗パークゴ ルフ大会への参加	参加規模・成績 団体戦(5名1組) 第4位 個人戦2名(入賞なし)	24.8.4 豊平川緑地(左岸) パークゴルフ場

項 目	事業成果	時期・参加者等
支部隊友の集い	<ul style="list-style-type: none"> <li>24年度危険業務叙勲受章者10名の祝賀を合わせ実施。</li> <li>開会に先立ち、会参加者出席の中、受章者4名に対する駐屯地司令による叙勲伝達式を実施</li> </ul>	24.12.8、ベルコ部隊参加者18名 会員参加者59名
札幌隊友の集い	他支部会員との交流、11旅団各級指揮官等との交流・相互理解	25.2.2、7名参加 札幌サンプラザ
機関紙の配布	機関紙配布を通じ会員の状況把握と意思の疎通を図った。	毎月1回
広 報	主としてホームページの運営により支部の活動状況を広報した。また、一部各種自衛隊関連機関紙への記事投稿を実施。	年間を通じ実施

(6) 会基盤の充実強化

項 目	事業成果			
会 勢	24年度末正会員数：280名（内訳:下表）			
	23年度末 正会員数	24年度動態		
		物故者	退会者	入会者
280	3	12	15	
財 政	議案第2号「平成24年度収支決算報告」による。			

(7) 会議等

会議名		時 期	参加者	審議内容等
支 部	通常総会	24.5.19	63名	年度計画、役員改選他
	第1回役員会	24.5.25	役員22名	地区担当幹事活動要領、その他
	本部役員会	25.3.13	支部本部 計8名	24年度事業計画審議 総会日程・実施要領審議
	第2回役員会	25.3.25		新年度計画審議
札 幌 隊 友 会	通常総会	24.5.13	支部長 代議員5名	平成24年度事業計画審議 札幌隊友会長表彰・懇親会
	理事役会	24.7.21	副支部長	パークゴルフ大会実施要領他 (事務局長会同合わせ実施)
		24.12.21	支部長	平成25年度事業計画他審議
		25.2.23	支部長	同上
	事務局長会同	25.2.2	事務局長	平成25年度事業計画他審議
北海道ブロック研修 会(定山溪)	24.11.3 ~11.4	支部長	防災に関するパネルディスカッション 北部方面総監講話	

平成24年度収支決算

(収入)

項目	予算	決算	予算対比増・減	摘 要
繰越金	160,803	160,803	0	
会費・寄付金	720,000	705,000	△ 15,000	23年度分11名:33,000・24年度分221名:663,000 25年度分2名:6,000・26年度分1名:3,000
入会還付金	16,000	31,083	15,083	5/29支部入会(湯川):3000 24年度19名の入会:28083
支部補助金	15,000	15,000	0	札幌隊友会からの補助金
会員記章	2,000	9,600	7,600	23年度分4/10入金(1個600×7=4,200) 24年度分9個(1個600×9=5,400)
雑収入	10,000	29,181	19,181	商品斡旋料(23年分):5,940. 5/19ペルコ:10,000 7/4菊川家:10,000. 商品斡旋料(24年分):3,241
特別会計(積立金)	50,000	-	△ 50,000	北門信用金庫預金から(国際貢献活動支援)
合 計	973,803	950,667	△ 26,136	

(支出)

項目	予算	決算	予算対比増・減	摘 要
会議費	14,000	13,896	△ 104	役員会5/25・12/12. 25・25年3/13・3/25 3地区合同4名参加
事務費	225,000	231,122	6,122	郵送料 86,070・印刷代 48,086・消耗品 37,686 振込手数料 19,280・役員通信交通費 40,000
隊友の集い	10,000	10,000	0	12/8防衛講話御礼
スポーツ大会	20,000	11,880	△ 8,120	10/27保険代:1,280・懇親会助成:10,600
慶弔費	130,000	85,480	△ 44,520	弔意:会員3名・賛助会員1名・配偶者3名・見舞:2名
広報費	5,000	7,430	2,430	HP管理維持費
即応予備懇親会	5,000	-	△ 5,000	
計	409,000	359,808	△ 49,192	
札幌隊友会				
会議費	68,000	37,800	△ 30,200	5/13 札幌地方隊友会総会(4名参加):29,200 12/21 合同会議(支部長):7,000 25年2/23支部長会議:1,600
隊友の集い	50,000	54,620	4,620	25. 2. 2 参加7名会費:35,000・交通費:19,620
支部対抗PG	70,000	47,248	△ 22,752	8/4 7名参加費:24,500・プレー代(練習含):5,300 燃料代:9,848・駐車場代:3,600 車礼:4,000
セミナー参加	35,000	19,789	△ 15,211	11/17 支部長以下4名参加 (券代:15,000・交通費:4,789)
全道研修会	38,000	18,000	△ 20,000	11/3 研修会 支部長1名参加
隊友管理費	28,000	27,858	△ 142	管理費:27,648 振込手数料:210
計	289,000	205,315	△ 83,685	
部隊行事支援等				
国際貢献活動支援	120,000	70,000	△ 50,000	5/25派遣隊員壮行会負担金:20,000 派遣隊員励ます滝川の会負担金:50,000
滝川駐屯地記念行事支援	10,000	10,000	0	6/17
滝川駐屯地行事助成	20,000	20,000	0	8/9盆踊 12/6音楽祭
方面・旅団等記念日	33,000	13,000	△ 20,000	6/3旅団創立:3,000 12/1地連本部:10,000
雪まつり激励	10,000	11,958	1,958	25. 1. 15 滝川・新十津川
入隊予定者激励	10,000	10,000	0	25. 3. 10
機関紙広報宣伝費	32,000	32,000	0	「とけいだい」2,000円 「ときわ」30,000円
新隊員入隊・修了式	10,000	10,000	0	4/10入隊式 6/27修了式
計	245,000	176,958	△ 68,042	
その他				
駐屯地充実促進負担金	5,105	5,000	△ 105	7/3
予備費	25,698	5,110	△ 20,588	水防訓練参加(飲み物:1,960・クリーニング:3,150)
計	30,803	10,110	△ 20,693	
合 計	973,803	752,191	△ 291,809	
差引	収入	950,667		
支出	752,191	198,476		¥198,476を次年度へ繰越

(特別会計)

特別会計(積立金)	361271		北門信用金庫預金
-----------	--------	--	----------

# 会 計 監 査 報 告

平成24年度公益社団法人札幌隊友会滝川支部の収支  
状況について監査した結果、 諸帳簿並びに金銭とも適正  
かつ正確であることを認めます。

平成25年3月31日

幹 事 役

北川 洋彰 

幹 事 役

佐賀 剛 



## 平成25度事業計画(案)

### 1. 方針

滝川支部は、地域と自衛隊の架け橋として相互の理解を深めるとともに、防衛意識の高揚に努め、国の防衛及び防災施策、自衛隊諸業務などに対する協力・支援、慰霊顕彰事業並びに地域社会の健全な発展に寄与する事業を推進し、防衛基盤の構築に貢献する。

このため、公益目的事業の拡充定着化を推進しつつ、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るとともに会員相互の親睦と相互扶助を深めて、会の魅力化に努める。

### 2. 実施要領

#### (1) 公益事業の拡充

従来から実施している公益事業の更なる充実を図る。この際、特に地域の防災・国民保護施策に資する施策及び慰霊顕彰事業への協力を重視する。

項目	実施要領	時期場所	参加者等
防災ボランティア組織について	<u>札幌地方隊友会直轄防災ボランティア組織(24年度末編成)へ要員を差出、札幌地方隊友会が実施する防災ボランティア活動に参加する。</u>	札幌地方隊友会の計画による	指定要員 2名
	<u>道が実施する「北海道地域防災マスター」講習への受講を推進し、認定者の増勢を図る。</u>	通年	受講希望者 状況により 指名
	<u>札幌地方隊友会が25年度整備する「防災に関する規則及び防災マニュアル」に基づき支部の防災ボランティア組織・行動の在り方について検討</u>	通年	本部役員
地域の防災に関する事業への参加	<u>管内で大規模災害等が発生し、ボランティアを必要とする状況が発生した場合は、その都度組織して行動する。</u>	会員居住管内	参加者を募って組織化し支部として参加
	<u>管内地方自治体が実施する防災訓練等への参加の推進(見学等を含む)</u>		
	<u>会員居住町内会等が計画実施する防災関連事業への会員の積極的参加を奨励</u>		会員個々に参加

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
自衛隊協力会事業	駐屯地創立を祝う資金造成パーティー 会券販売 50 枚	6 月	50 名
慰霊顕彰事業への参加	<u>滝川市が実施する戦没者慰霊祭に参加する。</u> <u>滝川市以外の管内自治体への参加については引き続き検討する。</u>	滝川市 6 月	役員・有志
マラソン支援	たきかわコスモスマラソン支援	9 月 滝川市	10 名程度
父兄会事業協賛	自衛隊入隊予定者激励会	26年 3 月 滝川市	支部長

## (2) 防衛意識の普及高揚

自衛隊協力会等協力諸団体との交流および地域の各種行事への参加並びに会員居住地区の町内会活動等の場を活用し、地域住民の防衛に対する理解と認識の向上を図る。また、会員の防衛に関する意識向上施策もあわせ行う。

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
協力会事業への協賛・交流による施策	自衛隊協力会加入会員等による協力会事業への参加機会をとらえ防衛意識の普及高揚に努める。	幹部送別会等	協力会加入会員
札幌防衛セミナーへの参加	会員の参加と併せ会員以外の地域からの参加を重視して計画	11.16 札幌	会員5名 一般数名
支部防衛講話の計画実施	<u>駐屯地司令等現職自衛官による講話を計画実施する。</u>	12月 隊友の集い時	会員全員
日常の生活の場における活動による普及高揚	会員居住地区の町内会活動や地域奉仕団体役員等の活動の場における自衛隊OBの身分を明示した活動による自衛隊や国の防衛に対する関心の振起	年間を通じ実施	全会員

(3) 自衛隊諸活動の支援・協力

自衛隊の諸活動に対し積極的に支援・協力する。この際、滝川地区自衛隊協力諸団体と密接に連携し、その中核として活動する。

項目	実施要領	時期場所	参加者等
教育訓練等激励	新入隊員激励	4月・6月	支部長等
	訓練見学・激励(部隊との調整による)	別示	希望会員
災害情報収集への協力及び訓練への参加	大規模災害時10普連隊計画に基づき指定場所の災害情報を収集・伝達し、部隊の行動に資する。また、収集・伝達訓練に参加する。	時期別示 滝川市内	指定要員 9名
予備自衛官等への支援、協力	予備自衛官召集訓練激励及び永年勤続徽章贈呈	時期別示 滝川駐	支部長
援護・募集支援	募集・援護等に関する情報等を積極的に提供し、札幌地方協力本部滝川地域事務所および札幌地域援護センター滝川分室の任務達成に協力する。	年間を通じ実施	全会員
駐屯地等創立・創隊記念行事支援	滝川駐屯地創立記念行事の支援及び記念行事への参加 (会員へ参加案内は支部で実施)	6月8日 ～9日	会員への案内、支援要領は別示
	第11旅団創隊記念行事 北部方面隊創隊記念行事 札幌地方協力本部創隊記念行事	時期別示	支部長又は指名者
滝川駐屯地その他の行事支援	滝川駐屯地盆踊り大会	8月8日	希望会員
	滝川駐屯地音楽祭り	12月19日	

(4) 会活動の活性化および福利厚生並びに滝川駐屯部隊との連携

支部隊友の集い及びスポーツ大会その他の行事を実施し、会員相互の親睦と団結の強化を図るとともに会の魅力化を図る。この際、駐屯地各級部隊指揮官及び駐屯地修親会並びに曹友会等との交流を強化し、相互理解・意思の疎通を図る。

項目	実施要領	時期場所	参加者等
支部総会後の懇親会	<ul style="list-style-type: none"> <li>総会に引き続き懇親会を行う。</li> <li>滝川部隊各級部隊指揮官等へ参加案内し相互理解を図る。</li> </ul>	4月27日 (土)	全会員
3団体共催スポーツ大会&親睦の集い	<ul style="list-style-type: none"> <li>修親会、曹友会と共催とし、年間2回実施する。(家族を含む)</li> <li>種目:ゴルフ、パークゴルフ、ボウリング</li> <li>細部実施要領は相互調整</li> </ul>	#1 6月下旬 #2 9月～10月	全会員 (#1大会は、支部対抗パークゴルフ予選選考を兼ねる。)

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
支部対抗パークゴルフ大会への参加	団体戦(参加：5名1組～2組) 個人戦2～3名(団体選手除く) ・競技会場:豊平川緑地(左岸)パークゴルフ場 ・競技終了後懇親会へ参加 ・参加選手は予選会により指定し、家族を含め選考する。	8月24日 (土)	支部長 指定選手
支部隊友の集い	・ 25年度叙勲受章者の祝賀を合わせ実施する。 ・ 滝川部隊各級部隊指揮官等への案内を行う。	12月	全会員
札幌隊友の集い	他支部会員との交流を図る。	26.2.8	5～7名
広 報	駐屯地広報誌「ときわ」を活用して「隊友会だより」を掲載するとともに、支部ホームページの運用により支部の活動状況を広くPRし、隊員及び地域との絆強化の一助とする。	年間を通じ実施	担当 事務局 広報部長
その他	機関紙の配布	機関紙配布を通じ会員の状況把握と意思の疎通を図る	毎月1回 事務局 地区幹事
	見舞い・弔意	時機を失しないよう配慮しつつ実施する。	必要時 支部長

#### (5) 会基盤の充実強化

隊友会支部行事、駐屯地諸行事等の場を活用した駐屯地各級指揮官等との密接な連携により退職予定者の隊友会加入を促進するとともに、年間を通じ会費の納入を促進する。この際、各地区幹事の協力を受ける。

項 目	実施要領
退職予定隊員の隊友会入会促進	各級指揮官等との密接な連携により退職予定者の早期把握に努め隊友会への加入の働きかけを積極的に行う。特に定年退職予定隊員に対し支部の各種行事への参加案内を行い、隊友会への理解と会員との親睦を深め、もって退職者の即日入会の促進を図る。
特別会員等の入会	地域社会の隊友会に対する一層の理解と協力を促すため、特別会員の入会および家族会員の入会を奨励する。
財政基盤の確立	年度半ばに会費納入状況を把握するとともに、未納者への納入督促を実施する。

3. 会議等

会議名		内 容	時 期	参加範囲
支部	通常総会	平成24年度事業・決算報告 平成25年度事業計画及び 予算審議 役員改選	4月27日 (土) ベルコ	全会員
	本部役員会	26年度総会議案大綱審議	26年2月 ~3月	支部長 副支部長 事務局
	役員会	各種事業の細部実施要領の 検討	5月 8月 11月 26年3月	役員全員
札幌 地方 隊友 会	通常総会	平成25年度事業計画審議 札幌地方隊友会長表彰・懇 親会	4月28日 (日)	支部長 代議員 受賞者
	理事役会 事務局長会同	札幌隊友会の計画による。	別示	支部長 事務局長
北海 道連 合会	平成25年度北 海道ブロック 研修会	北海道隊友会連合会の計画 による。	別示	支部長及び 支部長指名 者

4. 平成25年度事業活動予定表(案)

議案第3号別紙